

大腿神経

大腿神経 (N. femoralis)

解剖

L_{2,3,4}から出、大腰筋の外側部から、単径靭帯の下を通り大腿前面を下り、筋枝を大腿の伸筋群に与え、または枝を大腿前面に出す。ついで伏在神経を出しこれは下腿内側の皮膚に分布している。

機能

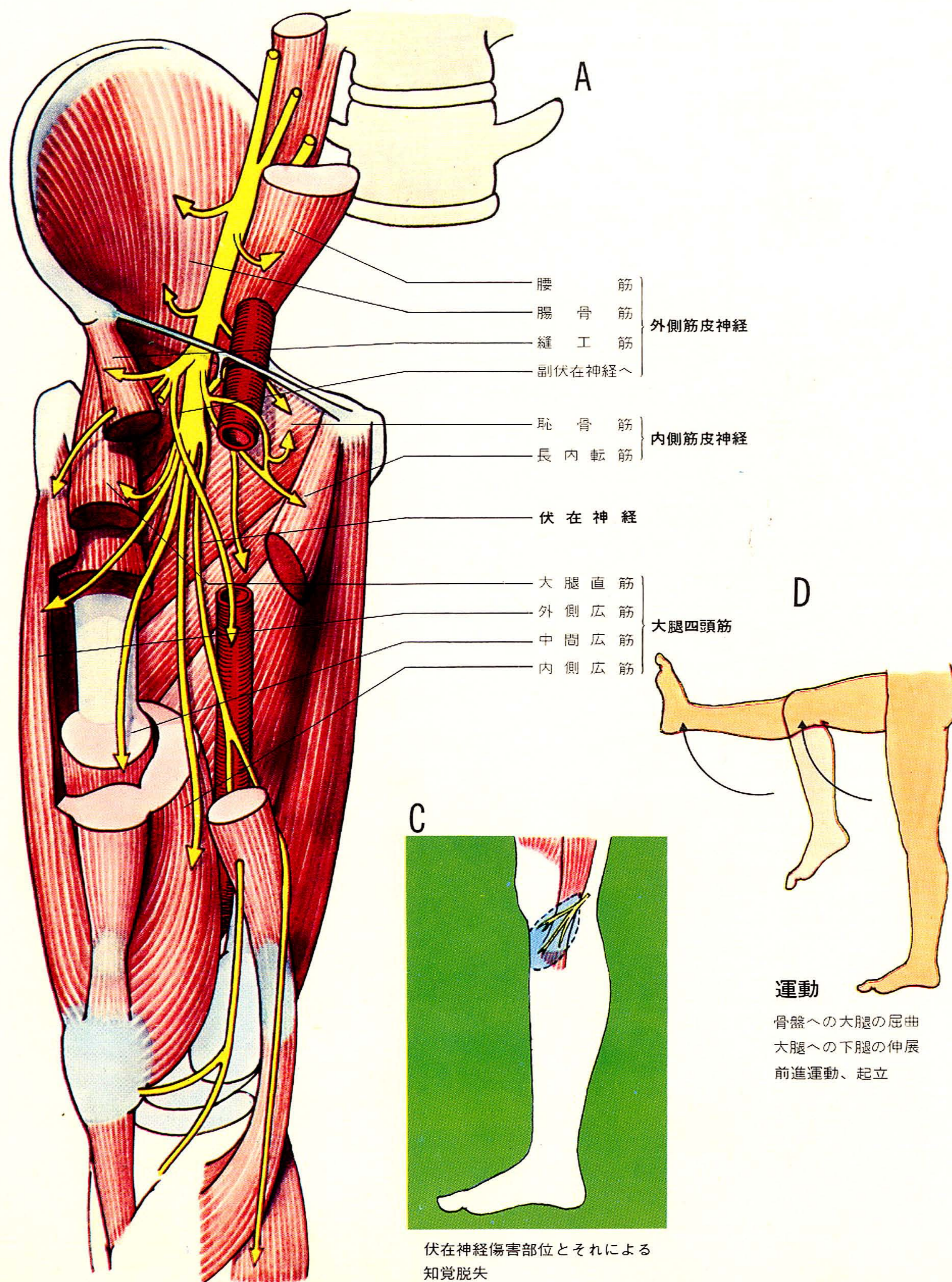
腸腰筋：大腿屈曲（腸骨筋、大腰筋）

大腿四頭筋：下腿を伸展する。

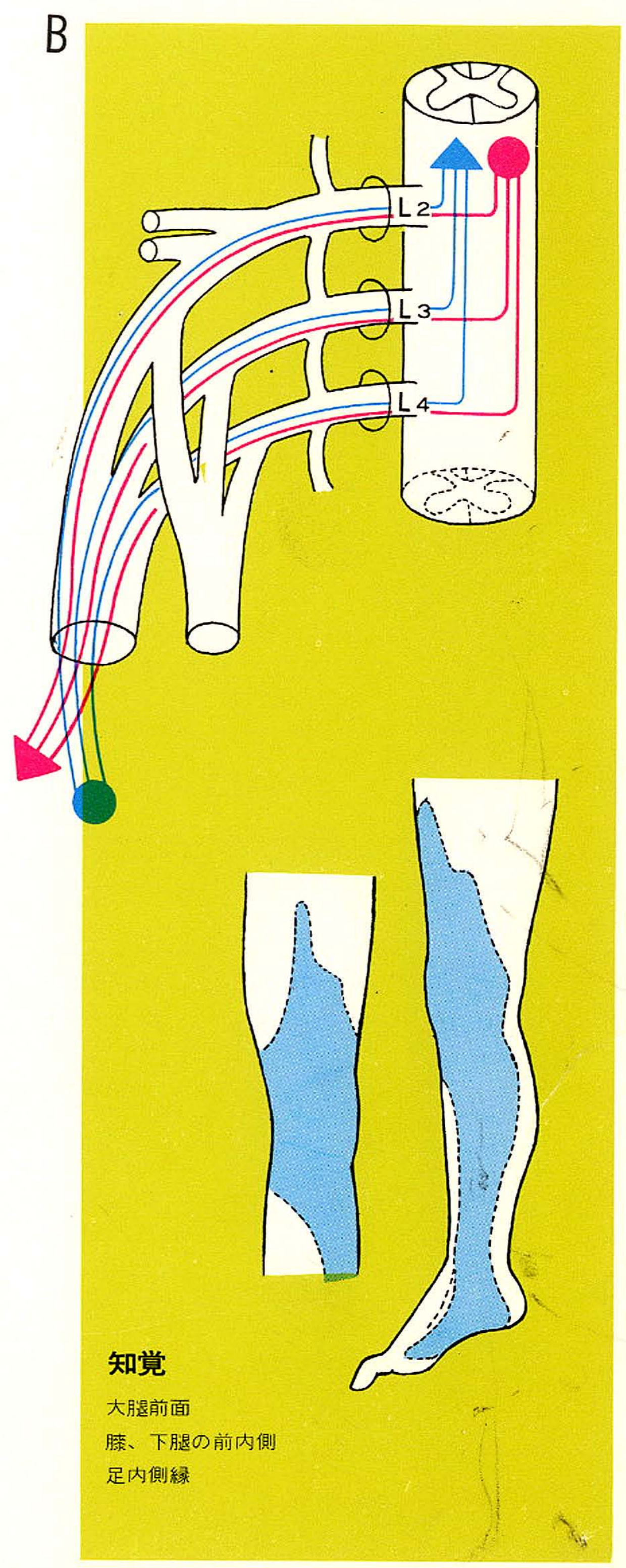
知覚枝：大腿前面、下腿内面

臨床

糖尿病などの時に大腿神経ニューロパチーを来し易い。伏在神経はその膝蓋下枝が外傷で侵され易く、図Cに示した如き疼痛、知覚脱失を示しうる (Gonyalgia paresthetica, 異常感覚性膝疼痛症)。



伏在神経傷害部位とそれによる知覚脱失



知覚
 大腿前面
 膝、下腿の前内側
 足内側縁

運動
 骨盤への大腿の屈曲
 大腿への下腿の伸展
 前進運動、起立